



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年2月3日

上場会社名 株式会社 ハウス オブ ローゼ
コード番号 7506 URL <http://www.houseofrose.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神野 晴年

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 渡部 高生

TEL 03-5114-5810

四半期報告書提出予定日 平成24年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	10,950	1.1	491	△8.9	497	△9.4	340	16.9
23年3月期第3四半期	10,833	△1.2	539	6.6	549	31.8	291	76.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	72.38	—
23年3月期第3四半期	61.93	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	9,132	5,514	60.4	1,172.55
23年3月期	8,758	5,363	61.2	1,140.46

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 5,514百万円 23年3月期 5,363百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
24年3月期	—	20.00	—		
24年3月期(予想)				20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,500	2.3	600	7.6	600	5.4	400	52.4	85.10

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	4,703,063 株	23年3月期	4,703,063 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	422 株	23年3月期	361 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	4,702,667 株	23年3月期3Q	4,702,732 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。業績予想に関する事項は、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	
第3四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

国内経済は、東日本大震災及び原子力発電所事故の影響により厳しい状況にある中で、緩やかではありますが持ち直してまいりました。しかしその一方、欧州の債務問題等を背景とした海外景気の下振れ等に伴う急激な円高の進行やタイの洪水の影響等により企業の業績は非常に不安定なものとなりました。個人消費につきましては、復興需要を含め消費者マインドが徐々に持ち直しており、また大都市を中心に話題性のある商業施設が相次いで開設されるなど、小売業界は概ね上向きの傾向で推移いたしました。

(直営店商品販売事業)

主力であるハウス オブ ローゼ化粧品販売事業では、第2四半期において増加した新規顧客様の既存客化ならびに更なる顧客数の増加を図るべく販売力及び販売促進策の強化に取り組んでまいりましたが、その結果、新規顧客様・既存顧客様共に増加いたしました。また新スキンケア商品として専門店店舗（駅ビル、ファッションビルにテナントとして出店している店舗）向けエイジングライン「ピュアリーエイジ」を10月に発売いたしました。さらに当社の主力商品である「ボディスムーザー」が化粧品情報専門ポータルサイト「@コスメ」において「ベストコスメ大賞」（2011年石けん・ボディ洗浄料部門）を受賞いたしました。

その結果、当事業売上高は89億12百万円（前年同期比0.5%増）、営業利益は3億41百万円（前年同期比14.2%減）となりました。

(直営店サービス事業)

リフレクソロジー事業は、11月に新規サロンを1店舗オープンし33店舗体制となりました。メニューの多彩化や販売促進策の強化等により震災の影響で一時的に減少していた顧客数も回復し、第3四半期累計売上高は前年同期比0.1%増と増加に転じました。

カーブス事業につきましては、10月に1店舗を新規にオープンし18店舗体制となりました。

その結果、当事業売上高は11億81百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益は82百万円（前年同期比17.4%増）となりました。

(卸販売事業)

個人オーナー向け卸及び量販店向け卸売り部門は若干厳しい状況となりましたが、通販向け卸売が規模は小さいながら増加いたしました。

その結果、当事業売上高は8億56百万円（2.5%増）、営業利益は66百万円（5.6%減）となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は109億50百万円（前年同期比1.1%増）、費用面では売上原価率が低下したものの、今期戦略的に投下を行なっている広告宣伝費が増加し営業利益は4億91百万円（前年同期比8.9%減）、経常利益は4億97百万円（前年同期比9.4%減）となりました。一方、第1四半期において高速道路用地収用に伴う固定資産売却益を特別利益に計上いたしましたので、当四半期純利益は3億40百万円（前年同期比16.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の資産合計残高は、主として流動資産の増加等により、3月末に比べ373百万円増加し、9,132百万円となっております。負債合計残高は、222百万円増加し、3,618百万円となっております。純資産合計残高は、利益剰余金が増加した結果、5,514百万円となっております。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、前回発表（平成23年11月4日決算短信）に記載の業績予想に変更はありません。上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,495,762	2,284,590
売掛金	951,314	1,434,932
商品及び製品	1,457,330	1,793,854
その他	150,222	55,778
貸倒引当金	△4,851	△4,851
流動資産合計	5,049,778	5,564,305
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	477,111	463,422
土地	1,514,905	1,415,905
リース資産（純額）	79,460	39,435
有形固定資産合計	2,071,478	1,918,763
無形固定資産	10,882	6,394
投資その他の資産		
差入保証金	900,238	868,732
その他	726,619	774,346
投資その他の資産合計	1,626,858	1,643,079
固定資産合計	3,709,218	3,568,236
資産合計	8,758,996	9,132,542
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,498,611	1,679,164
短期借入金	—	400,000
1年内返済予定の長期借入金	66,560	50,040
未払法人税等	94,139	59,611
賞与引当金	194,463	53,000
その他	692,346	570,027
流動負債合計	2,546,121	2,811,843
固定負債		
長期借入金	45,790	8,260
退職給付引当金	578,820	633,327
役員退職慰労引当金	143,920	144,030
その他	81,118	21,022
固定負債合計	849,648	806,640
負債合計	3,395,769	3,618,483

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	934,682	934,682
資本剰余金	1,282,222	1,282,222
利益剰余金	4,172,170	4,295,560
自己株式	△321	△395
株主資本合計	6,388,752	6,512,068
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△540	△1,893
土地再評価差額金	△1,024,985	△996,116
評価・換算差額等合計	△1,025,525	△998,010
純資産合計	5,363,227	5,514,058
負債純資産合計	8,758,996	9,132,542

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	10,833,860	10,950,014
売上原価	3,098,167	3,102,668
売上総利益	7,735,693	7,847,345
販売費及び一般管理費	7,196,379	7,356,282
営業利益	539,313	491,063
営業外収益		
受取利息	4,435	3,765
受取配当金	4,189	1,936
不動産賃貸料	2,634	1,647
その他	3,313	2,206
営業外収益合計	14,572	9,556
営業外費用		
支払利息	3,365	2,019
不動産賃貸原価	1,180	860
営業外費用合計	4,545	2,880
経常利益	549,340	497,739
特別利益		
固定資産売却益	—	152,396
特別利益合計	—	152,396
特別損失		
事業整理損	67,848	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	19,102	—
投資有価証券評価損	2,526	—
特別損失合計	89,478	—
税引前四半期純利益	459,862	650,135
法人税、住民税及び事業税	109,532	168,686
法人税等調整額	59,075	141,083
法人税等合計	168,608	309,770
四半期純利益	291,253	340,365

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。